広報 いまかね

発行　今金町役場　　編集　企画室　　印刷　野宮印刷　　44.5.20発行



今小の交通安全青空教室

5月のこよみ

1日	メーデー
1日～7日	緑の週間
3日	憲法記念日
5日	こどもの日
8日	世界赤十字デー
11日	母の日

5月

No.131

‘‘みんなの道路,,を正しく使おう

‘‘交通事故,,このことばを聞かない日はない特に最近は死亡者が目立つ。
安全施設を整備充実することも大事だが、要は〝ひとりひとり〟が〝みんなの道路〟を正しく使うことが先決だ。人ごとではありません。
正しい交通ルールの実践を習慣づけよう。

世帯と人口　世帯数 2,820　人口 11,862（男5,779 女6,083）　44.4.30現在

二十万俵に一歩前進

―住吉頭首工が完成、通水式―



北部桧山総合かんぱい事業利別川左岸地区の柱ともいうべき住吉頭首工と住吉トンネルの通水式が、五月七日頭首工現場で行なわれました。

安部町長はじめ、約五十名の参列者が見守るなか、田中函館開発建設部長が操作運転用スイッチを入れると、ゲート施設から幹線水路に水がドッと流入し、活動を開始しました。

住吉頭首工は、川幅約六十メートルの利別川をせき止め、遠隔操作室で操作してこれを取り入れ、これから総延長二十二キロの第一、第二幹線水路が完成すると千五百七十七ヘクタールの水田をうるおします。

総合かんぱい事業は、国営土地改良事業として利別川流域の三千九百ヘクタールの水田にかんがい排水し維持管理費の節減と労力の軽減をはかり新規開田による農業の規模拡大と安定を目ざすものです。



玉ぐしをささげる安部町長

右岸地区は、昨年着手されたばかりでことしから本格的な事業が実施されますが、左岸地区は四十一年度から着工され、住吉頭首工とトンネルの完成で第一のヤマバを越え〃二十万俵〃に一歩前進しました。

この事業費は、合わせて七十三億円（左岸地区十六億三千万円、右岸地区五十六億七千万円）が見込まれ左岸四十六年、右岸五十一年に完成の予定です。

91歳の遠藤さんも出席

＝今金婦人会で敬老会＝

農繁期を前にした五月八日、今金公民館で第十九回目の敬老会が催されました

この日はあいにくの曇り空でしたが、最年長の遠藤まさよさん（九十一歳・字八束）をはじめ、七十歳以上のおとしより約百五十名が元気で出席しました。



町長や来賓の祝辞のあとおとしよりを代表して栗山菊之助さん（東雲町）が、「これからも青年の気持ちで町のためにがんばります」と力づよいお礼のことばをのべました。

このあと、婦人会による心のこもつた料理と酒に舌づつみをうち、なごやかに今昔話しに花を咲かせていました。

また、婦人会も総出で接待、唄、舞踊も披露して会場は拍手と声援でいつぱい

若いものに負けまいと舞台に出て郷土の唄をうたうおとしよりもあり、楽しい一日をすごしました

遠く埼玉県からも神丘小へ善意の見舞

二月二十三日早朝全焼した神丘小学校では、近くの福祉会館で不自由をしのびながら勉強を続けていますが、各地から励ましの手紙や見舞があいつぎ、児童はもちろん、父兄も感謝しています。

十二万五千六百六十九円の現金をはじめ、テレビ二台、黒板三枚、運動用具、図書、事典、事務用品、用紙類など町内外からぞくぞくと寄せられ、また、遠く埼玉県大宮市東小学校や、虻田郡留寿都町登小学校からも「少しですが学用品を買つてください」と寄せ書きと見舞金が送られてきました。

児童たちはさつそく「たくさんのお見舞や激励の手紙ありがとう。せまいながらもいままで以上に勉強しみんなのあたたかい友情にむくいるようがんばります」と礼状を書きました。

5・6月の納税

固定資産税（2期）5月31日限り
軽自動車税（年分）5月31日限り
国民健康保険税 1期6月30日限り

清水正義さんに勲五等双光旭日章



長年、町民のよき相談相手として貢献した行政相談委員、清水正義さん（字今金、76歳）に勲五等双光旭日章が贈られることに決まり、五月十日夫人キンさんとともに上京、総理府において受章しました。

清水さんは、桧山管内各地で校長を歴任し、三十年春に今金中学校を最後に退職しました。

その後、円満な人柄とシンの強さをかわれ、町教育委員、選挙管理委員長、監査委員などの公職に推され現在も部落町内連合会長、社会福祉協議会長、行政相談委員、函館地裁調停委員などで幅広く活躍しています。

特に、行政相談委員は三十六年に委嘱されて以来、町内の苦情、要望などを積極的にとり入れてその解決に努力し 函館管内でも有数の相談員として認められ今回の受章となつたものです。

清水さんはこの感激を「身にあまる光栄です。今後も町の発展のため微力を尽します。」と語つています

今金町では、安部町長につづく勲五等の受章者です

みんなで環境づくり

＝郷土を美しくする運動＝

道民のすべてが健康で快適な生活を営むため、美しく住みよい環境づくりを重点に『郷土を美しくする運動』がくりひろげられています。

今金町は都市計画により着々と市街地が整備され、農村ではめずらしいはどの美しい町並となりましたが、まだ公園・下水・街路樹などの環境整備は遅れている現状にあります。

すでに今金町内会や衛生組合が中心となつて、四月から清掃運動を行なつておりますが、これにあわせことしも毎月一回と十五日を〃朝のひとはき運動の日〃に決め、住民運動としてもりあげることになりました

すがすがしい朝の空気を胸いつぱいに吸い込み、家のまわりや道路をきれいにするのは健康増進にも役立ちます。

また、これからは青葉の季節でもあります。町中そろつて

『花いつぱい運動』はいかがですか。

色とりどりの花で家のまわりをかざり、美しい郷土を建設しましよう。

これら〃花とみどりと清掃運動〃の強調月間はつぎのとおりです、

▽春の運動　五月
▽夏の運動　八月
▽秋の運動　十月

気がるに相談を

本年度および四十五年度の当町の行政相談委員は、昨年に引続き清水正義さん（電話二―〇七二五）に決まりました。

この委員は、法律に基づいて行政管理庁長官が委嘱するものですが、地域住民のみなさんから国の行政や公社、公団などの業務についての苦情、要望などを積極的にとりあげて、満足のいく解決が得られるように導くことを仕事としています。

生活保護、各種年金、引揚者給付金、恩給、農地問題、河川改修、用地買収、移転補償、学校教育、許可認可、郵便、電話などの業務で困つたり不審に思つている人は気がるに申し出てください。すべて内容は秘密で料金は無料です。

〃火を出さない今金町を〃

婦人防火クにクラブ旗



本町の四婦人防火クラブの旗ができ、春の消防総合演習に授与されます。

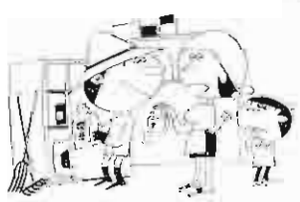
エンジ色の地に消防団のシンボル『サクラの花びらとマトイ』を配し、各婦人防火クラブの字を白抜きしています。

婦人防火クラブは、おもに家庭内での火災防止と防火思想の普及を図ることを目的としていますが、昭和四十二年四月に今金が結成されたのをはじめ、四十三年八月までに相ついで種川花石、美利河と結成され、現在では、千四百十一名の会員で活動しております。

この旗のもとに、こんごも協力体制を整え、〃火を出さない今金町〃を作りましよう。

農薬による危害を防ごう

農薬事故がふえています。性質・作用など正しい知識をもとう。



りっぱな農業後継者に



今年度の農業学園入園式は、四月二十一日役場会議室で行なわれました。入園生は、男子五名女子十名のあわせて十五名　ことしは二年生十一名とともに青少年会館を使用する冬期合宿研修をはじめ先進地視察研修旅行、プロジェクト活動などを通じ、高度な技術と知識を修得することになっています。



水利使用の許可を受け開田を

水田かんがい用としての水利使用は、河川法、北海道普通河川及び堤防敷地条例の定めにより使用の許可を受け開田しなければなりません。

これはあくまでも個人の経営面積に基く申請行為により水利使用の許可が知事並びに開発局長から認可されるものです。

これを他人に水利権として譲渡、さらには売買することは違法です。もしこのような行為が判明すると、水利使用の取消及び一年以下の懲役、または十万円以下の罰金という罰則がありますのでご注意ください。

なお、土地の売買による権利の譲渡をする場合は河川管理者の知事、並びに開発局長の承認を受けなければなりません。

詳しいことは、役場土地改良課で相談してください。

福祉年金の所得状況届はお早めに

ことしも、福祉年金を受けている方の「所得状況届」の提出時期がきました。この年金は、七十才以上のお年寄りや母子家庭のお母さん、日常生活ができない心身障害者の方などに支給されていますが、本人やその扶養家族の方に一定額以上の収入があるときは支給されません。

そこで年一回「所得状況届」を提出することになっています。これをおこたることしの九月分から年金を受けることができませんので、該当の方はなるべく早く役場町民課へ届けてください。

百年記念塔募金に

十九万五千円集まる

一戸百円募金をお願いしていました「北海道百年記念塔募金」は、五月十五日現在で十九万五千五百三十円集まりました。

町民のみなさんのご協力を感謝します。

住民基本台帳は正確に登録を

住民基本台帳の登録は国保、年金等ばかりでなく選挙権にも影響します。

七月二十日から選挙人名簿に載っていても、住民基本台帳に登録されていませんと投票できないことになりますので、お早めに住民基本台帳の確認をしてください。

（選挙管理委員会）



↓**初任給**一七、七〇〇円
↓**受付**　役場町民課でいつでも受けています
↓**入隊資格**　十八歳以上二十五才未満の男子
↓**試験**　国語・数学・社会および理科の他、身体検査があります
↓**体格**　身長百五十五cm、体重四十八kg以上

よろこび・かなしみ

（4月分）

◉出生13名

佐藤義仁（靖男・末広町）米田建一（忠・末広町）中　友美（康夫・末広町）富沢績裕（昭雄・末広町）佐々木隆（政志・高美町）丸山　圭（茂・柳町）油家奈保美（廣明・鈴岡）土谷佳代（修一・末広町）杉林あゆみ（美勝・八東）螺良　芳（俊勝・末広町）田中靖美（秀一・白石）菊地　朗（清森・末広町）阿部祥子（春樹・豊田）

◉婚姻17組

永井直孝＝樋口津恵子（神丘）石川和則＝小原百合子（白石）平原光蔵＝沢口紀子（今金）有坂幸雄＝松井澄子（今金）新居敦＝堀厚子（今金）吉村教聖＝山田紀子（御影）諸戸美津男＝下田屋志快子（金原）米山章＝畑美由紀（今金）山崎信一＝山崎和可子（今金）猪股伸夫＝木島朝子（福穂）佐藤広男＝広中光江（今金）人見忠＝大松信子（旧代）山口良和＝飯田慶子（今金）上田岩雄＝加藤京子（今金）柳沢繁雄＝佐藤志津子（今金）久保田英雄＝阿知波幸子（今金）東谷隆雄＝佐藤キヌ子（今金）

◉死亡5名

川崎義夫1（神丘）八重樫八重吉70（大和町）岡ハナエ74（寒昇）鍋島はみ84（南町）福頭正勝65（神丘）